

♪アンビシャスの日常の様子をお知らせする♪

アンビシャス広報誌

2024.4
Vol.14

特集：福祉ホームってどんなところ？

裏面に入居者の方へのインタビューも掲載♪

いわゆるワンルームで小さなキッチンとトイレ兼用のシャワースペースがついているので一人暮らしにちょうどよい広さです。

オール電化でエアコン・クッキングヒーター・電気式給湯器・天井暖房・LED照明・スプリンクラー完備

24時間365日出入りが自由で玄関は夜間休日ナンバーロックで施錠



福祉ホームとは

●現在の制度における「住まい・生活の場」としての居住支援サービスは、共同生活援助(グループホーム)・住宅入居等支援事業(居住サポート事業)・福祉ホーム事業という3種類の住居があります。難しい名前ばかりでわかりにくいですが、「障がいのある人が地域の中で生活することができるように、低額な料金で居室などを提供するとともに、日常生活に必要な支援を行なう」というのが福祉ホームです。福祉ホーム「ステップ6・2」では地域移行に向けた通過的な場所としての住居を提供し、日常生活に必要な支援と自立生活を目指すための取り組みを行なっています。

●入居者が望む地域生活に対し、福祉サービス等の社会資源を活用し生活を組み立てることができるようにアドバイスや支援を行なっています。

入居後は、入居者の生活状況を踏まえ福祉ホームから地域での生活に向けた目標を設定します。次の生活する場所に行っても安心した生活ができるよう、地域移行までのサポートを行ないます。

①「一人暮らしを始めたい」 ②「福祉サービスはどう使うの」などの相談も受け付けております。一人暮らしをイメージし、入居までの準備や支援体制づくりを一緒に考えていきます。

生活介護 いるか & 自由工房



1から



自由工房
おつかい外出企画



いるかワッフル作り企画



2から



いるか
軽食調理
企画



自由工房
フルーツポンチ企画



自由工房ナイト外出企画



いるか
スムージー
作り企画



居宅介護

「アンビシャスケアセンター」

日中活動
風景♪



～家事援助の様子～
洗濯物をキレイに畳みます！



～お風呂上りの様子～
ヘルパーと一緒に
素敵な笑顔が撮れました！



福祉ホーム「ステップ6・2」 入居者インタビュー

●福祉ホームに入居するきっかけは何でしたか？

当時の施設長から一人暮らしに向けて頑張ってみてはと言われ、体験室に何回か挑戦し、地域生活への思いが強くなりました。介護してくれている家族の事も考え、相談室に一般アパートを探してもらいましたが、私が生活できるような部屋はなかなか見つからず、まず福祉ホームからスタートする事にし、9年目になりました。



下瀬史子さん

福祉ホームに2014年12月に入居
この春、市営住宅への転居が決まりました

●福祉ホームで生活して大変だったことや良かったことは？

夕方生活介護から帰る時間にヘルパーを調整できなかったのも、自分で鍵を開けて部屋に入る事が大変でした。何回も練習して時間をかけ鍵を開けられるようになりました。視力が弱いので自分の部屋の表札にリボンをつけて目立つようにしました。

毎日の食事はヘルパーさんと一緒にメニューを考え肉と魚を交互に入れるようにしたり、ヘルパーさんが来る前に自分で冷凍庫から食べたい物を出して解凍しておくという事ができるようになりました。

リモコン類のボタンもわかりやすいようシールで目印をつけ操作ができるように。工夫によって自分でできる事も増えました。

ヘルパーがいない時間はどうしても自分でやらざるを得ない事もあります。ただ、やってみる事は大事だけど、体力的な問題もあるから、どう工夫しても自分でできない事もあります。自分のペースでやりたくてもできない時もあるし、できる事も年中できるとは限らない。体をこわしてしまっただけでは本末転倒。できる事でも、介助してもらう時間を作り、体を休める事も必要だと思います。長く続けるにはそのバランスが取れていることが重要ということ、これから福祉ホームに挑戦する人に伝えたいです。

4月からの新生活もわくわくドキドキですね！
頑張り過ぎずに楽しんでください。応援しています！

病院から入居する方、親元を離れて生活したい方など、福祉ホームに入居するきっかけやタイミングは様々です。施設見学も行なっていますので、お問い合わせください。



担当/佐々木・高澤

体験入居 1500円/1泊 ★介助が必要な場合別途ご相談

職員の退職のお知らせ

生活介護の野口支援員が退職されました。長く多くの時間を共に過ごしました。これからも元気で頑張ってください。

この度、大友福祉振興財団の助成を受けスヌーズレン室に「ボールプール」を新設することができました。生活介護に通所されている皆様に大変喜ばれております。



編集|後|記| 春です！アンビシャスにはとても若い仲間が増えて嬉しい限り！皆さんの挑戦を応援しています。

006-0006 札幌市手稲区西宮の沢6条2丁目5-12
TEL:011-669-2222 FAX:011-669-3000
E-mail:ambitious@s-ambi.jp
http://www.s-ambi.jp



ホームページ
QRコード



Instagram
QRコード